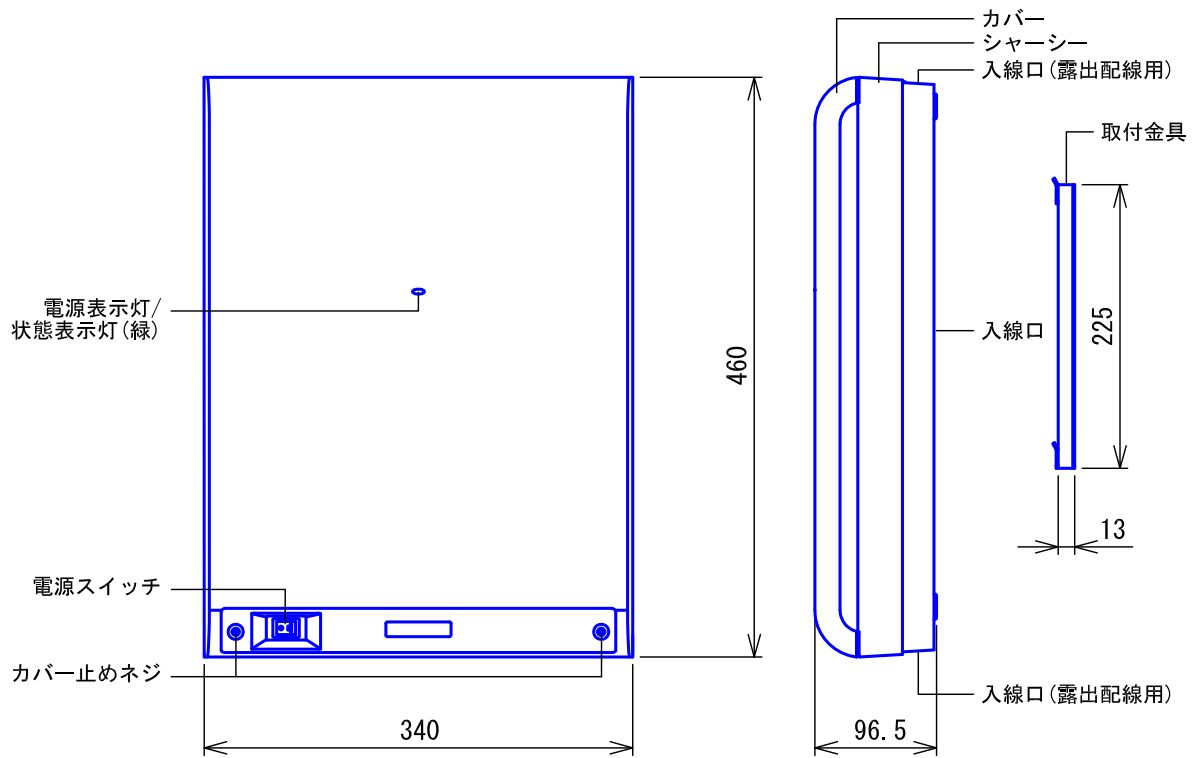
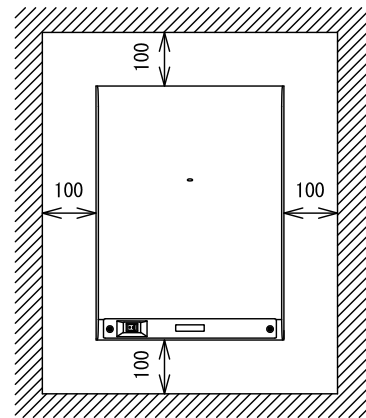
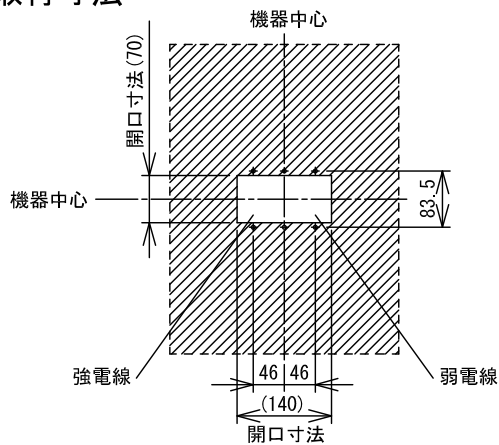


■外観図



●取付寸法



上下・左右100mm以上のスペースを確保のこと
(放熱・メンテナンス用)

品名	制御装置	図名	外観図		単位	mm	作成	2017年11月2日
品番	NLX-3XC	図番	N07302-1-6	頁	1/6	改訂	1	アイホン株式会社

■仕様

(表中の最大台数は制御装置1台あたりの連動可能な台数)

電源電圧	AC100V 50/60Hz		
消費電力	待受時9W 最大13W		
使用周囲温度	0~40℃		
使用湿度範囲	相対湿度75%未満		
通信方式	制御装置－生体モニタ		制御装置－ハンディナース主装置
	通信方式：RS232C半二重通信方式 通信速度：9,600bps		通信方式：全二重通信方式 通信速度：192kbps
LAN	イーサネット(100BASE-TX、1000BASE-T)		
通信プロトコル	TCP/IP, UDP/IP, HTTP(S), FTP, NFS, SIP, RTP, NTP, SNMP, DHCP, IGMP, ICMP		
暗号化方式	SSLまたはTLS		
音声コーデック	G. 711 (u-law方式)：スマートフォン、PHS/G. 722 (ADPCM方式)：親機		
動画コーデック	H. 264/AVC、M-JPEG (0.6Mbps)		
	(ベースラインプロファイル：カメラ付玄関子機) (ハイプロファイル：IPカメラ(当社指定品))		
音声配信方式	マルチキャスト配信：放送時 ユニキャスト配信：放送時以外		
画像配信方式	マルチキャスト配信：親機、PCへの配信 ユニキャスト配信：スマートフォンへの配信		
LAN出力	3系統		
ハンディナース出力	4系統		
放送出力	4系統		
汎用出力	5系統		
通話路数	24通話路 (PHS 8通話路 ※1)		
ユニット数	最大8ユニット		
親機接続台数	最大16台 (ユニット単位：最大8ユニット、1ユニット4台まで)		
4局用アダプター/9局用アダプター/液晶表示灯	最大120台 (子機接続用) + 60台 (カメラ連動用4局用アダプター)		
コンセント子機/トイレ呼出ボタン/天井スピーカー(マイク)	最大240台 (ハンド子機、呼出握りボタン、マルチハートコール、ワイヤレス呼出ボタン送信部・受信部は含まない)		
PBX/IP-PBX	最大1台		
ハンディナース (PHS) /スマートフォン	最大128台 (1ユニット16台まで) ※2		
IPカメラ	最大60台		
PCナースコールクライアント/スタンドアローン	最大16台 ※3		
PCナースコールサーバー	最大1台		
カメラ付玄関子機	最大60台		
オートセンス用天井スピーカー	最大240台		
形状	壁取付型		
適合ボックス	JIS3個用スイッチボックス+セパレーター		
材質	自己消火性ABS樹脂		
色調	スノーホワイト (5Y9.3/0.1 近似マンセル値)		
質量	約3.9kg		
備考	オプションソフトCD付属、ONVIF profile S対応		

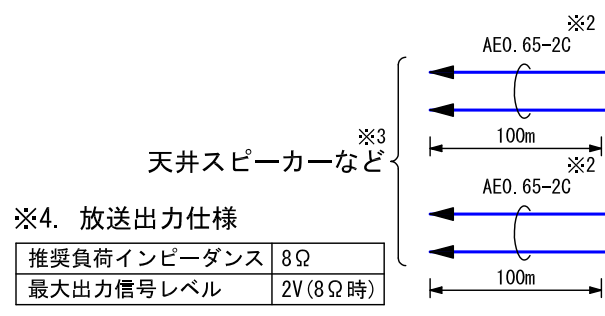
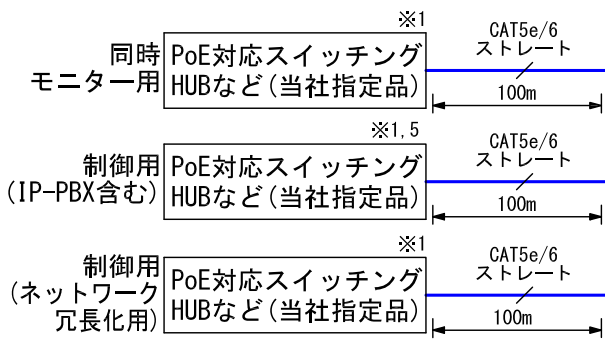
※1. 他社製PBXと接続する場合、PBX側の通話路数に依存する。

※2. 富士通製MobiSartと連動する場合は最大8台。

※3. スタンドアローンは1ユニット1台のため最大8台。

品名	制御装置	図名	仕様		単位	mm	作成	2018年3月14日
品番	NLX-3XC	図番	N07302-2-6	頁	2/6	改訂	2	アイホン株式会社

■ 接続図



※4. 放送出力仕様

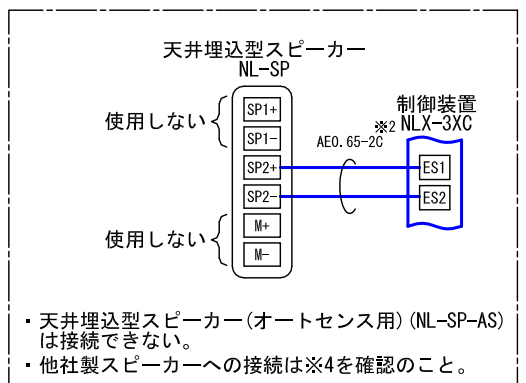
推奨負荷インピーダンス	8Ω
最大出力信号レベル	2V(8Ω時)

電気錠制御など (無電圧メーク出力)

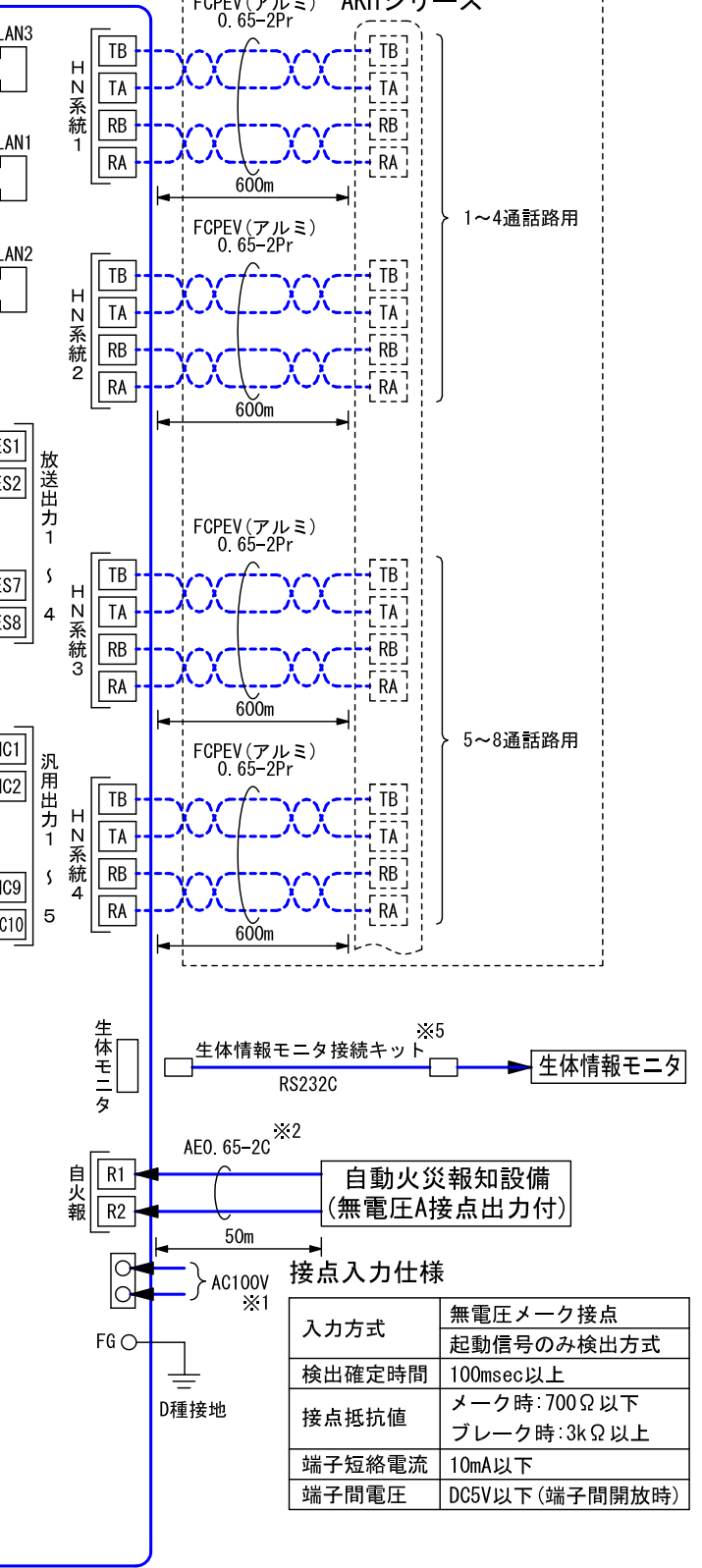
汎用出力仕様

負荷電圧	24V以下
負荷電流	500mA以下
オン抵抗	1.0Ω以下

※3. 天井スピーカーに当社製スピーカー(NL-SP)を使用する場合



制御装置 NLX-3XC



接点入力仕様

入力方式	無電圧メーク接点 起動信号のみ検出方式
検出確定時間	100msec以上
接点抵抗値	メーク時:700Ω以下 ブレーク時:3kΩ以上
端子短絡電流	10mA以下
端子間電圧	DC5V以下(端子間開放時)

※1. 停電のときなど、別電源(非常電源)に切り替わるまでの間のバックアップ電源としてUPSを接続する。
 ※2. 使用できる配線ケーブルは、AE(推奨)、FCPEV、IEVのみ。

品名	制御装置	図名	接続図	単位	mm	作成	2017年11月2日
品番	NLX-3XC	図番	N07302-3-6	頁	3/6	改訂	1

アイホン株式会社

- ※5. 生体情報モニターの接続方法は、RS232C接続、またはLAN接続(HL7)がある。
- ・RS232C接続の場合：当社製接続キット(NFW-FD-KITまたはNFW-PM-KIT)または市販品ケーブル(最大15m)を、制御装置内の[生体モニタ]へ接続する。
 - ・LAN接続(HL7)の場合：制御装置内の[LAN1]が接続されている同一のスイッチングHUBに、生体情報モニタのLAN端子を接続する。
- ※6. 他社製PBXを使用する場合

メーカー名	デジタルコードレス主装置
沖電気工業(株)	DISCOVERY neo
	CrosCore L、CrosCore M
日本電気(株)	UNIVERGE SV9500
	UNIVERGE SV9300
(株)日立情報通信エンジニアリング	CX-01
	MX-01
	MX900IP
	integral-F
富士通(株)	Cisco Unified Communications Manager
	LEGEND-V
	IP Pathfinder S
	MobiSart
NECプラットフォームズ(株)	UNIVERGE Aspire UX
パナソニックシステム	IP OFFICE L
ネットワークス(株)	IP OFFICE M
岩崎通信機(株)	LEVANCIO
(株)ナカヨ	NYC-iF
サクサ(株)	PLATIA
東日本電信電話(株)	EP74/83H
西日本電信電話(株)	αNX II TypeL

■制約事項

- D種接地工事をする事。
- ハンディナース(PHS)使用時は、制御装置とPBXと接続が必要。(接続時はFCPEV(アルミ)ツイストペアケーブルを使用すること。)
- 制御装置内部にあるUSBメモリーは抜かないこと。(USBメモリーには部屋番号などのデータが入るため、はずすとシステムが動かない。)
- LAN1~3は、全て接続すること。
- 制御装置本体は運用後、メンテナンスが行いやすい場所に設置すること。
- DIPスイッチの「未使用」にあたるものは、OFFのままにすること。(ONにすると、内部データが削除される場合がある。)
- オーダーリングシステムと連動する場合は、必ず事前の打ち合わせが必要。
- 生体モニターと連動する場合は、必ず事前の打ち合わせが必要。
- 当社が作成した設定データのインストールがなければ、機器は正常に動作しない。
- システム更新時の初期化中は、機器は正常に動作しない。
- 停電時など、別電源に切り替わるまでにUPSのバックアップ電源が無くなるとシステムが動作しなくなる。電源復旧後、本機の電源スイッチがONの状態の時システムは自動で復旧する。

■ネットワークに関する制約事項

- IPアドレスはナースコール設定データにも関連しているため、IPアドレスの変更などが必要な場合は、必ず当社担当者かお客様相談センターへ問い合わせること。
- 無線LANはセキュリティーの安全性や通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、必ず有線LANを使用すること。
- 連動する各親機やアダプターなど同一のネットワークセグメントにすること。
- 本機(NLX-3XC)には固定IPアドレスの付与が必要。
- ネットワーク環境により、呼出動作や映像画像などに時間がかかる場合がある。
- 納入先のネットワーク管理状況に応じてネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要。

品名	制御装置	図名	接続図/制約事項		単位	mm	作成	2017年11月2日
品番	NLX-3XC	図番	N07302-4-6	頁	4/6	改訂	1	アイホン株式会社

■オプションソフト(付属CD)

●機能一覧

- オプションソフトウェアアプリケーションをパソコン(別途品)にインストールし、制御装置内の各種情報の入力/変更が可能
- 1台の制御装置内で、ユニット別の情報管理が可能
- ナースコール親機(NLX-MBUC、NLX-MDC)と、同じ項目の患者情報入力/変更が可能
- プリンター(市販品)と接続することで、患者情報の出力が可能
- オプションソフト機能一覧

患者一覧	親機(NLX-MBUC、NLX-MDC)と同等の患者情報の入力/変更が可能
呼出履歴	親機と同等の呼出履歴の一覧表示/検索、グラフ化による呼出分析が可能 (最新から最大50000件表示) 呼出处置入力、録画画像のPCへの保存が可能
巡視履歴	親機と同等の巡視履歴の一覧表示/検索が可能 (最新から最大50000件表示)
液晶表示灯画像編集	液晶表示灯に表示するオリジナル画像の登録/編集が可能(最大59ファイル)
設定	ログイン時のパスワードの変更が可能

●制約事項

- 本ソフトは、ネットワーク環境やパソコン仕様によって、使用できない場合がある。
- パソコン本体のセキュリティ保護は別途行うこと。
- セキュリティ保護面や通信速度確保より、有線LANでナースコールネットワークと接続すること。
- 管理可能な情報の範囲は、1台の制御装置に属するユニットの情報まで。
- 1台の制御装置に対し、1台のパソコンが必要。
- 使用するパソコンに専用IPアドレスを付与し、制御装置と同じネットワークにすること。
- 使用するパソコンは市販品。以下の仕様条件が必要。

OS	Windows® 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate (32/64ビット) Windows® 8/8.1/Pro/Enterprise (32/64ビット) Windows® 10 Pro/Enterprise (32/64ビット) Windows® Server 2008 R2 Standard Windows® Server 2012 Standard	
PC本体	プロセッサ	2.7GHz以上
	システムメモリ(RAM)	2GB以上
	ハードディスク	50MB以上(録画画像をファイルに保存する場合、別途必要)
	ランタイム	Microsoft .NET Framework 4.5
	ネットワーク	100BASE-TX Ethernet
PCモニター	ディスプレイ	1000×650以上

品名	制御装置	図名	オプションソフト		単位	mm	作成	2017年11月2日
品番	NLX-3XC	図番	N07302-6-6	頁	6/6	改訂	1	アイホン株式会社